

令和5年度資金収支状況について

1 資金収支

令和5年度における歳計現金等（歳計現金及び雑部金）の残高は、年度当初が約364億2千6百万円、令和6年3月末では約389億9千7百万円であった。

その間、一日あたりの平均残高は、約135億5千7百万円、最高残高が約389億9千7百万円、最低残高は45億5千3百万円であったため、繰替運用及び一時借入を実施する必要は生じなかった（表1参照）。

表1 歳計現金等残高比較 (単位：百万円)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
最高額	25,447	36,426	38,997
最低額	△2,269	6,700	4,553
平均額	5,099	14,170	13,557

2 基金運用

令和6年3月末現在における積立基金の残高は、約793億円であり、前年同期に比べ、約102億円の増となっている。

令和5年度の国内債券の長期金利は年度当初から上昇し、10月末から11月にかけて10年ぶりの高水準となった。米国長期金利が低下に転じたことなどから12月末にかけて低下し、その後は再上昇した。

このような状況の下、基金の運用は、極力普通預金での保管を減らし、安全性及び流動性を確保できる大口定期預金等による運用を継続してきた。その結果、令和5年度の運用益は約6千3百万円、運用利回りは約0.08%となった（表2参照）。

なお、令和6年3月末の積立基金運用状況は、表3を参照。

表2 積立基金運用益比較

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年度末残高	66,914,749,241 円	69,148,469,070 円	79,266,065,377 円
運用益	34,792,018 円	36,131,941 円	62,879,773 円
運用利回り	0.05%	0.05%	0.08%

表3 積立基金運用状況（令和6年3月31日現在）

（単位：円）

基金名	残高	運用種別		
		普通預金	債券	定期性預金
財政調整基金	34,784,979,503	28,686,944,503	998,035,000	5,100,000,000
社会福祉施設整備基金	4,176,587,729	2,676,587,729	500,000,000	1,000,000,000
減債基金	288,815,293	288,815,293	0	0
義務教育施設整備基金	20,656,633,421	14,256,633,421	0	6,400,000,000
平和基金	100,062,665	62,665	0	100,000,000
区営住宅整備基金	1,132,478,307	132,478,307	0	1,000,000,000
介護給付費準備基金	3,188,939,426	588,939,426	0	2,600,000,000
道路・公園整備基金	3,786,400,789	3,786,400,789	0	0
まちづくり基金	10,724,596,281	10,724,596,281	0	0
区民公益活動推進基金	2,012,070	2,012,070	0	0
環境基金	250,304,455	150,304,455	0	100,000,000
新型コロナウイルス 感染症対策利子補給基金	174,255,438	74,255,438	0	100,000,000
計	79,266,065,377	61,368,030,377	1,498,035,000	16,400,000,000